

社協だより

「ひまわり」



発行 津奈木町社会福祉協議会
(津奈木町農業就業改善センター内)
TEL 61-2940
FAX 61-2941
HP <https://tsunagi-shakyo.jp>

R7年12月6日(土)に「手をつなぐ育成会」主催のクリーン作戦を実施しました。

毎年担当が変わり、今年は津奈木町が担当でした。寒空の中、多くの方の参加がありました。一部工事の為、途中で引き返さなければならず、残念ではありましたが、それでも途中のゴミを拾いたくさんのゴミが集まりました。

最後は育成会からお花、見守り活動支援事業のサロン活動で作ったペットボトル開封時に使用できるすべらないコースターのプレゼントがあり、参加された方々は笑顔で、喜んで受け取られていました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



令和8年度より車椅子貸与事業が一部変更となりました

(1)対象者

介護保険サービスや障がいサービスに該当しない人で、疾病やけが等で一時的に支障があるもの。

(2)借用期間(新) 最長3か月

(3)消毒代 1,620円→1,650円 ※返却時にいただきます

(4)消毒代の発生する時 1か月以上→2週間以上

※貸与した車椅子の破損等による修繕費については利用者負担になりますので御了承下さい。

その他不明な点がありましたら津奈木町社会福祉協議会にお問合せ下さい。

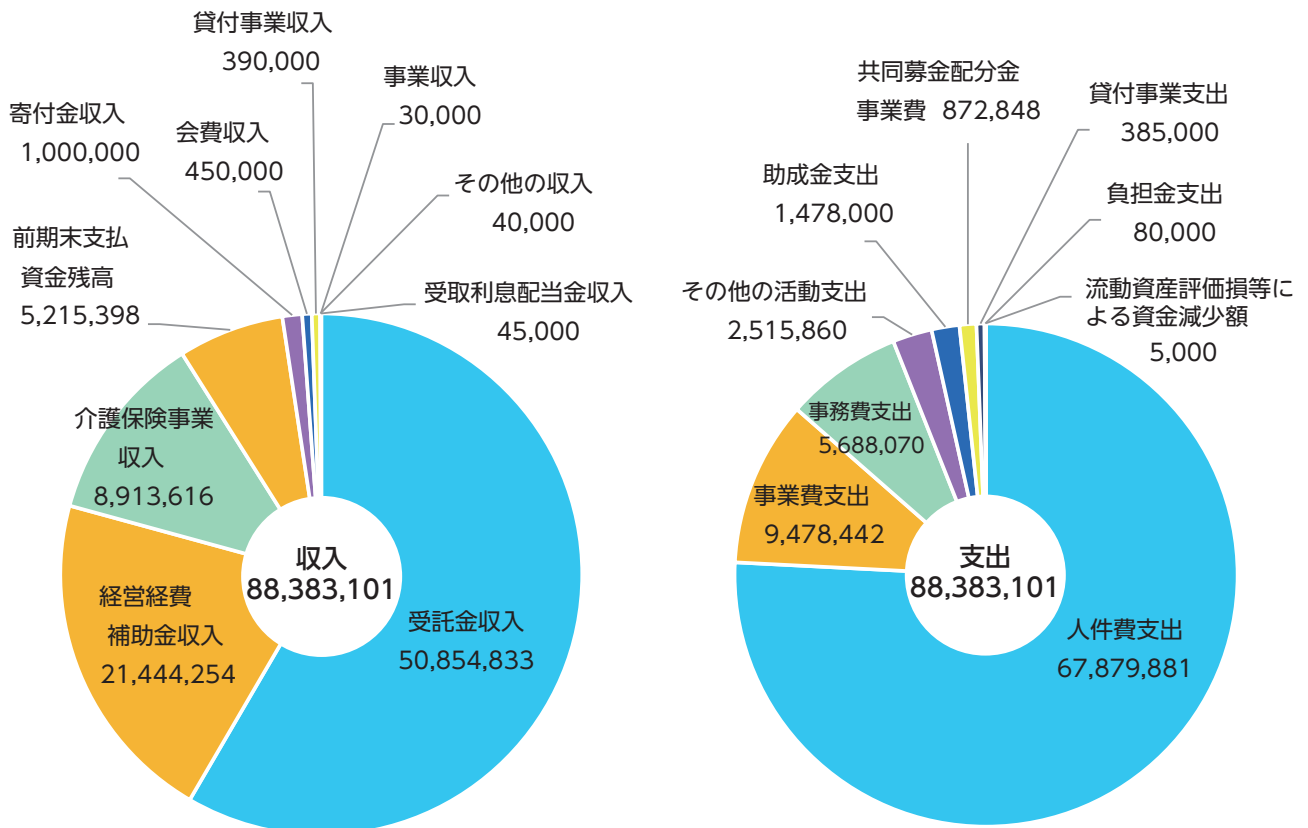


令和8年度津奈木町社会福祉協議会の事業計画

事業	主な内容
法人運営事業	1. 会の運営（理事会・評議員会の開催）をする。（年3回程度） 2. 自主財源の確保をする。 3. 福祉サービスに関する苦情解決体制の整備を行う。
地域福祉推進事業	活動を推進するため、自治会を町内の拠点づくりとする。
小地域見守りネットワークの構築	活動を区長、民生委員、老人会等と連携推進する。
地域交流事業	子供から高齢者が集える地域行事の補助を行う。
高齢者支援事業	紙おむつ代を給付する。
車椅子貸与事業	高齢者及び障がい者で車椅子が必要な方に対し、貸与する。
団体助成事業	町内外の福祉団体へ団体活動助成を行う。
歳末たすけあい運動事業	おせち料理を配布する。
行路人旅費貸付事業	行路人へ旅費の貸し付けを行う。
調査研究事業	独居高齢者・高齢者のみの世帯・ひとり親家庭の調査をする。
生活支援体制整備事業	生活支援・介護予防サービス提供体制を構築し、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図る。
障がい者へのタクシー利用券補助事業	在宅の重度障がい者に対し、移動に要するタクシー料金の一部を助成する。
ボランティア活動事業	活動に関する相談及び情報の提供、協力校に対しての助成と支援、地域ボランティア活動の支援、連絡協議会との連携、災害ボランティアセンター設置訓練等の実施をする。
赤い羽根共同募金 歳末たすけあい運動	熊本県共同募金会津奈木町分会として、「赤い羽根共同募金」及び「歳末たすけあい募金」運動の積極的な推進を行う。
福祉団体の活動支援	町福祉団体の事務や福祉団体の実行委員・連絡委員・判定委員など。
ホームページ・広報誌（社協だより）	社会福祉協議会のPR及び地域福祉活動を周知します。
低所得者対策事業	低所得者、障がい者及び高齢者等に対し安定した生活が送れるよう必要に応じた協力をする。
津奈木町生活支援ボランティア事業 （生活おたすけたい）	日常ごみやリサイクルごみの分別、ごみ出しや買い物等に困っている高齢者に対し、有償ボランティア登録者による助け合いをコーディネートする。
日常生活自立支援事業 （地域福祉権利擁護）	認知機能の低下や障がい等により判断能力の低下している人に対して自立に向けた相談支援、金銭管理、預かり物件の保管、生活状況の把握等必要な生活支援を実施する。
生活困窮者等自立相談支援事業	生活困窮者等に対して自立に向けた相談支援を実施する。

事業	主な内容
法人後見事業	認知症、精神障がいまたは知的障がい等により意思決定が困難な方の判断能力を補うため、社協が成年後見人等または任意後見人となり、被後見人等の財産管理及び身上監護を行い、その権利を擁護する。
地域包括支援センター事業	保健師（看護師）、社会福祉士、ケアマネジャー等の職員が高齢者やその家族の相談、支援等を行う。
訪問介護事業（総合事業）	要介護等の心身の特性を踏まえて、その有する力に応じ自立した日常生活を営む事が出来るように、入浴、排せつ、食事の介護その他生活全般にわたる援助を行う。
水俣病発生地域リハビリテーション強化等支援事業（たっしゅか塾）	平国・福浦地区の高齢者を対象とした身体機能の維持・向上及び、認知症予防を含めたトレーニングを支援し介護予防に努める。
地域の見守り活動等支援事業	地域に出向き、座談会や町内会議等を開催し、地域住民の意識醸成を図る。
転倒骨折予防事業（いってみゅう会）	社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防とし、各地区の公民館で介護予防教室の開催をする。

令和8年度社会福祉事業・公益事業・収益事業会計予算 (単位：円)



令和7年度募金報告 (令和8年3月31日現在)

日本赤十字社費

862,339円

寄せられた社費は、日本赤十字社熊本県支部へ送金し国内における台風、火災、水害、地震などの自然災害時の救護と準備、物資の調達費等に利用されます。他にも赤十字ボランティア基礎研修の資金として活用されています。



赤い羽根共同募金

1,674,794円

寄せられた募金は、熊本県共同募金へ送金し、令和8年度に県内の社会福祉団体・施設やボランティア団体に配分されるとともに、津奈木町でも地域配分金として地域福祉事業の充実のために活用しています。

社協会費

500,400円

皆さまからの会費は、地域交流事業やボランティア活動育成事業などに使われています。

皆さまのご協力
ありがとう
ございました



赤十字講習会

令和8年2月3日(火)13時30分から、改善センターにて「日赤 熊本県支部による赤十字講習会」を津奈木町社会福祉協議会と津奈木町婦人会共同の下、開催しました。

「ふだんからの備えや、避難について一人一人が考えること」を目的に、講師から、避難所生活での過ごし方、非常持ち出し品の準備、避難所等で簡単に身体を温められるホットタオルや新聞紙でのスリッパ作成など教えていただきました。50名近くの参加があり、参加者の防災に対する関心の強さが伝わってきました。

日頃から人とのつながりを大切に「防災について」の意識や視点をもって生活することが、災害への備えにつながると感じました。





もったいないはたからもの



『フードドライブ』ってなに？

簡単に説明をするとご家庭で眠っている食品を必要としている団体や個人の方へ繋いでいく活動です♡



どうしたらいいの？



お手数をおかけしますが
津奈木町社会福祉協議会へ
持参してくださいませ。

《お問い合わせ・相談窓口》
津奈木町社会福祉協議会
住所：津奈木町大字小津奈木2123
Tel.61-2940

※町民の方から、お米等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

ご寄付頂きたい食品

- ◎お米や麺類
- ◎海苔・お茶漬け・ふりかけ等乾物
- ◎インスタント食品やレトルト食品
- ◎缶詰等保存食品
- ◎コーヒーやお茶など飲料水
- ◎調味料・食用油
- ◎お菓子類

《注意点》

未開封であること
2か月以上賞味期限が明記あり
常温保存が可能なもの

お預かりできない食品

- ◎賞味期限や消費期限が切れている、明記されていない、2か月を切れている食品
- ◎開封されているもの
- ◎生鮮食品
- ◎冷蔵・冷凍食品
- ◎アルコール類(調理酒やみりんは除く)

生活支援ボランティア

高齢者の困り事を手伝って頂けるボランティア「おたすけ隊」を募集しております。

作業は、生活ゴミ・資源ゴミのゴミ出し、買い物代行、軽易な庭作業があり、1時間以内の作業となっております。

「おたすけ隊」登録に先立ち30分程度の講習を受けて頂く必要があります。

順次、受け付けておりますので下記までご連絡下さい。

津奈木町社会福祉協議会

問合せ ☎ 0966-61-2940

生活支援ボランティアの協力者

「おたすけ隊」を募集します

高齢者等の困りごとを手伝います



問合せ：津奈木町社会福祉協議会 ☎ 0966-61-2940

地域の見守り活動支援事業

地域福祉活動研修会開催！！（グラウンドゴルフサロン交流会）

令和7年12月9日(火)、旧幼稚園横グラウンドのこけら落として初めての交流会を開催しました。町内でグラウンドゴルフサロンの活動をしているのが10地区あります。当日は55名の参加があり「他地区との交流ができ楽しかった。」との感想がありました。

今後も町民の方々が元気で過ごせるよう、交流会を続けていきたいです。



いってみゆう会



いってみゆう会では今年度よりeスポーツを各地区で順次取り入れていきます。

操作方法は簡単で赤・青・黄・緑の4色のボタンを使って行うゲームです。年齢や障がいの有無に関わらず、だれでも楽しめます!!



たっしゃか塾

令和7年11月21日 田浦の岩崎グラウンドにてグラウンドゴルフをしました。

各自がゲートを狙い、集中してボールを打つ姿は真剣そのものでした。ゲートに入れば歓声が、ゲートから外れるとため息が出る等、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しい時間を過ごしました。疲れはあるものの、帰りのバスでもゲームのことで会話も弾み、あっという間に帰り着きました。



*このように観光バスで少し遠出をして、レクリエーション活動を実施しています。

現在も利用者を募集しております。詳細に関しましては、下記まで問い合わせください。

たっしゃか塾 84-9840 (担当：福田、松田、松本)